

<目標5>家庭・地域における男女の自立と平等参画

事業番号	事業	事業内容【指標】 又は【現状値】	平成26年度の事業実績	H26 【実績値】	所管局
<b>5-16 男性の家事・育児・介護等への参画促進</b>					
73	男性の家事・育児・介護等のスキルアップ	イーブルなごや（男女平等参画推進センター・女性会館）や子ども・子育て支援センター等で、家庭における家事、育児等の男女平等参画促進のための講座、セミナー等の啓発を実施します。 【現状値】（平成21年度） ババママ教室 年225回 介護者教室 年40回	○男性の子育てを支援していくための、講座、セミナーを実施 <開催実績> 「オトコのスマートライフ革命」 始め ・講座数 1講座 ・参加者 26人（男性26人）	講座1回 26人	総務局
			○家族介護者教室の実施 介護実習・普及センターであるなごや福祉用具プラザ（名古屋市総合リハビリテーション事業団）へ次の事業を委託 介護方法や介護者の健康づくり等についての知識・技術を習得するための教室を開催  ・介護者教室 ※平成27年3月末現在 平成26年度開催数40回 延参加者数731人 （女性578人、男性153人）  ・地域介護者教室 ※平成27年3月末現在 平成26年度開催数131回 延参加者数3,889人 （女性2,738人、男性1,151人）	介護者教室 40回 731人  地域介護者教室 131回 3,889人	健康 福祉局
			○認知症高齢者を介護する家族への支援事業の実施 ・家族教室 認知症に関する知識・介護方法などの講話、介護経験者との交流会などを実施 （平成26年度開催回数 290回 参加者数 1,875人）  ・家族サロン 介護の悩みや不安を話し合う交流会や情報交換などを実施 （平成26年度開催回数 375回 参加者数 3,428人）  ・医師の専門相談 もの忘れ相談医による認知症の症状や治療についての相談を実施 （平成26年度開催回数 344回 相談者数 725人）  ・認知症サポーターの養成講座 認知症に関する正しい知識を持った認知症サポーターを養成 （平成26年度開催回数 512回 参加者数 11,933人）  ※平成26年度の実績は平成27年3月末現在	実施	健康 福祉局
			○共働きカップルのためのババママ教室 受講者が求めるカリキュラム内容の充実を図るとともに、教室への参加者を増やすことにより父親の育児参加の促進をより一層図り、女性が安心して出産できる体制の整備と支援を図った。 共働きの妊娠、出産、育児に起こりがちな問題と対応の知識を妊娠中から知り、父親の育児参加を促進することによって共働き家庭の子育てが安心してできるよう支援するための教室の開催 ・内容 ①夫婦の協力と子育て ②働きながら育児のポイント ③赤ちゃんのお風呂の入れ方等の実習 ④先輩ババママの体験談 ・対象 共働きで妊娠中の夫婦 20組/回 ・実施日 土・日曜日の午前及び午後 ・開催回数 年間56回 ・場所 名古屋市子ども・子育て支援センター ・参加者数 1,962人（夫980人、妻982人） 「健やか親子21」の「妊娠・出産に関する安全性の確保と健康づくり」課題への取り組みとして、妊産婦を対象とした各事業を実施  ○両親学級 妊婦とその夫を対象に、妊娠、出産、育児に関する保健知識の普及、相談及び地域の仲間づくりを推進するための両親（母親）教室を各区保健所にて開催 ・開催回数 503回 6,517人	開催回数 559回  参加人数 8,479人	子ども 青少年局
74	男性に対する啓発事業	生涯学習センター等の定期講座において、家庭や地域生活での男性の参画を促進する講座を開催します。また、男女平等参画に関する講演会や研修などを実施される場合に、講師を派遣します。 【活動指標】 男女平等参画出張講座 年1回	○父親の育児への参加意識を高めるための講座 ・4講座、延べ参加者87人 ババカ（ちから）を上げよう、初めてパパの子育て情報交換会等	開催講座数 15回 延参加者数 363人	子ども 青少年局
			○父親と子どものふれあいを目的とした講座やイベントの開催 ・11講座、参加者276人 パパと子でクッキング・パパと子でアーティスト等	未実施	各区
			○出張講座	未実施	総務局
			○定期講座等において、家庭や地域生活での男性の参画を促進する講座を開催 <開催実績> ・開催生涯学習センター数 1 ・講座数 1 ・参加者数 2人（男性2人）	講座等 1回 2人	各区

<目標5>家庭・地域における男女の自立と平等参画

事業番号	事業	事業内容【指標】 又は【現状値】	平成26年度の事業実績	H26 【実績値】	所管局
<b>5-⑩ 地域活動における男女平等参画の促進</b>					
75	地域活動における活動分野の偏りの解消	地域で活動する区政協力委員、民生委員・児童委員、保健委員において、男女がともに参加することへの意義についての理解と周知を図ります。 【成果指標】(平成27年度) 区政協力委員の女性比率 15% 【現状値】(平成22年度) 民生・児童委員の女性比率 79.4% 保健委員の女性比率 61.2%	○区政協力委員制度 あらゆる機会に、女性委員推薦の働きかけを行った。 ・委員数 5,468人(うち女性803人(14.7%)) ・学区委員長 266人(うち女性10人(3.8%)) ・区議長 16人(うち女性0人) (平成26年4月1日現在(2年毎に一斉改選・改選年度))	14.7% (H26.4.1)	市民 経済局
			○民生委員、児童委員における女性委員数 あらゆる機会に、女性委員推薦の働きかけを行った。 ・全委員数 4,242人 ・女性委員数 3,404人(80.2%) (平成26年12月1日現在)	80.2%	健康 福祉局
			○保健委員における役職者数(平成26年4月1日現在) 保健委員は、本市の公衆衛生の増進と地区衛生活動の進展を図るために、公衆衛生活動に関する地域のリーダーとして、①ネズミ・ゴキブリ防除講習会の開催などをはじめとする保健所業務への援助及び協力、②環境事業所業務その他の公衆衛生事業への援助及び協力などの活動を行っている。 ・全委員数 7,446人 女性委員数 4,703人(63.2%) ・学区保健委員会会長 266人 女性会長数 95人(35.7%) ・市保健委員正副会長 32人 女性委員数 9人(28.1%) ・平成24年度 学区会長女性比率 33.8% ・平成25年度 学区会長女性比率 34.2% ・平成26年度 学区会長女性比率 35.7% ○平成27年4月1日一斉改選で、学区代表について、女性委員登用のため、市保健委員会において働きかけを行う。	63.2% (H26.4.1)	健康 福祉局
76	地域活動における男女平等参画の啓発事業	地域活動(P.T.A.、子ども会等)や消防団活動におけるあらゆる場面において、「男女平等参画」に関する啓発資料を配布し、男女平等参画の意識啓発を図ります。 【活動指標】 啓発 年1回	○区や学区で実施する防災訓練、避難訓練において、「男女平等参画の視点から考える防災」リーフレットを配布し、意識啓発を行った。	実施	総務局
			○市政出前トークへの講師派遣 ・男女平等参画に関するテーマについて、地域活動団体に講師を派遣 テーマ「セクハラやDV等の予防啓発」 参加者 15人	派遣1回 15人	総務局
			○地域防災における男女平等参画の意識啓発のための講座、セミナーを実施 <開催実績> 「生活の視点から考える防災・減災」 始め ・講座数 2講座 ・参加者 79人(女性71人、男性8人)	講座2回 79人	総務局
77	NPO/NGOとの連携支援	なごやボランティア・NPOセンターを運営するとともに、男女平等参画の視点を踏まえ、NPO、NGOなど地域活動を行っている団体とのネットワークの構築、連携を促進します。 【活動指標】 実施	○市民企画公募委託事業の実施 市民団体より事業の企画案を募集し、選考で決定された1事業について、市の主催事業として委託実施することにより、団体の活動支援を行った。 <開催実績> 「セクシュアル・マイノリティのライフステージを考える」 ・講座数 1講座 ・参加者 63人(女性41人、男性22人)	市民企画公募 委託事業1回 63人	総務局
			○市民交流事業の実施 市民・団体等のネットワーク形成をめざして、NPO等と連携した事業を行った。 <開催実績> 「イーブルなごやフェスティバル」 始め ・事業数 6事業 ・参加者 1,326人(女性257人、男性82人、不明987人)	事業6回 1,326人	総務局
			○市民活動推進センターの運営 「市民活動推進センター」において、特定非営利活動促進法による所轄庁の事務及び市民活動についての情報発信・交流・講座などを通じて市民活動の促進に関する事務を実施	実施	市民 経済局

<目標5>家庭・地域における男女の自立と平等参画

事業番号	事業	事業内容【指標】 又は【現状値】	平成26年度の事業実績	H26 【実績値】	所管局
<b>5-10 高齢期における男女の生活の自立</b>					
78	高齢男女の就業支援	高齢者が豊かな知識や経験を生かして、就業できるよう、シルバー人材センターにおいて臨時的・短期的な仕事の紹介を行うとともに、高齢者就業支援センターにおいて就業に関する情報提供や技能講習を開催します。 【現状値】（平成21年度） シルバー人材センターの会員数 9,833人	○経済的自立を支援するため就労支援等の講座等の実施 ＜開催実績＞ 「介護する人のココロとカラダが軽くなる基礎知識セミナー」始め ・講座数 7講座等 ・参加者 333人（女性243人、男性90人）	講座等7回 333人	総務局
			○高齢者就業支援センターの運営 高齢者が就業を通じて社会の担い手として活躍できるように、就業に関する相談や情報提供、技能講習等を実施し、高齢者の就業を支援  ＜平成26年度高齢者就業支援センター利用実績（延利用者数）＞ ※平成27年3月末現在 ・就業相談 4,479人 ・情報提供 27,371人 ・技能講習 8,781人 ・交流啓発 6,545人	実施	健康福祉局
			○シルバー人材センター事業の促進 高齢者がその豊かな知識や経験を生かして生きがいを高め、社会活動を行うことができるよう、事業所や一般家庭等から高齢者に適した臨時的・短期的な仕事を受託し、会員に提供 ※平成27年3月末現在  ・会員数 8,180人（女性3,182人、男性4,998人） ・受注件数 37,375件 ・就業実人員 5,888人 ・就業延人員 703,471人	会員数 8,180人 受注件数 37,375件	健康福祉局
79	高齢男女の社会参画支援	高齢期の男女の社会参加を支援するために老人クラブ活動を促進するほか、福祉会館の運営や鯉城学園の運営を進めます。 【現状値】（平成21年度） 老人クラブ会員数 101,010人 鯉城学園定員 1,103人 福祉会館利用者数 女性349,768人 男性344,660人	○老人クラブ活動の促進 老人クラブは、小地域を単位とする高齢者の自主的な集まりで、老後の生活を健全で豊かなものにするを目的とする。本市では、老人クラブ活動の促進のため、名古屋市老人クラブ連合会、各区老人クラブ連合会、単位老人クラブに対し補助金を交付している。  ・平成27年3月末現在 老人クラブ連合会単位クラブ加入者数 単位クラブ数 1,620クラブ 会員数 78,323人	単位クラブ数 1,620クラブ 会員数 78,323人	健康福祉局
			○鯉城学園の運営 高齢者の生きがいを高め、地域活動の推進的役割を果たすことのできる人材を育成するため、学習の場を提供  ＜開設コース・専攻＞4コース10専攻 （社会コース：環境、国際、生活コース：健康、生活、福祉、創造コース：園芸、陶芸、美術、地域コース：地域、文化）  ・26年度入学生定員760人、25年度入学生定員568人 総定員数1,328人	10専攻 総定員数 1,328人	健康福祉局
			○福祉会館の運営 地域における高齢者の各種相談に応ずるとともに、健康の増進、教養の向上、レクリエーション活動の場の提供等の便宜を図るため、各区に1館ずつ設置  ・事業内容 健康相談等各種相談、趣味・教養講座、機能回復訓練、レクリエーションなど。  ・介護二次予防事業として、福祉会館わくわく通所事業を実施 延利用数（わくわく通所事業を含む）※平成27年3月末現在 女性 435,309人 男性 349,591人（計784,900人）  ・福祉会館わくわく通所事業 ※平成27年3月末現在 延利用人員 29,705人 実施日数 3,551日	利用数 女性 435,309人 男性 349,591人	健康福祉局
80	高齢者に対する相談事業	高齢者が安心して暮らせるように、高齢者虐待相談等窓口の設置・周知を図ります。 【活動指標】 実施	○高齢者虐待の相談支援事業の実施  ・高齢者虐待相談センター 高齢者虐待に関する相談事業（電話相談、面接相談、法律相談、介護者・養護者のこころの相談）等を実施。  ・高齢者虐待休日・夜間電話相談窓口 土日・祝日・時間外の電話相談を実施することにより、24時間・365日の相談体制を確保。  ・区高齢者虐待防止ネットワーク支援会議 弁護士等のスーパーバイザーの助言のもと介入・支援策の検討  ・高齢者短期入所ベッド確保等事業 緊急時における高齢者虐待対応専用の短期入所用ベッド6床を確保したほか、事前に契約を行った施設の空床活用を実施	実施	健康福祉局